



筑後市和泉西 溝田 浪江

楽しい絵手紙

老化防止のために続けていきたいと、自分の体力に合わせて始めた絵手紙は、習い始めの二年余りになります。なかなか思うように描けない時も、先生が一筆加えてくださることで、パッと絵が引き立つてくるので嬉しくなります。先日家で描いていたら遊びに来ていた小学一年と四歳のひ孫が、「私も描きたい」と言い出しました。そこで、紙と筆、ヒマワリと熊のぬいぐるみを与えて描かせたところ、出来あがった絵を見て「ワ、上手じゃん！」と喜んだので、これから絵手紙の交換しようとして約束しました。どんな絵が届くのか楽しみです。

小学生が農業体験にチャレンジ!! 八女農業高等学校

小学生の豊かな心を育む目的で、8月27日本校北山農場で、様々な農業体験活動を行う「夢たちばな子ども体験塾」が開催され、八女市立花支所の主催で児童50名が参加しました。

1・2年生17名はバター作り、ポニー乗馬や動物との触れあい体験をしました。3・4年生17名はお茶の飲み比べや卵からヒヨコの誕生までの観察学習をしました。5・6年生は果物の収穫体験や糖度の測定、トラクター・乗用モーターなどの農業機械操作を体験しました。本校生徒32名が先生役となり、体験活動の指導を行い、小学生と楽しく交流しました。子どもたちは「大きなトラクターが楽しかった。」「ポニーの乗馬は気持ちよかった。また、乗りたい。」などの感想を述べていました。高校生も「小学生が可愛くて、楽しかった。」「指導するのは難しかった。もっと勉強しておくべきだった。」とたいへん勉強になったようでした。

この農業体験を通して、子どもたちは、自分たちの命や食と切り離せない農業の分野に触れて、多くの事を発見し、学ぶことができたと思います。



ナシの収穫



トラクター運転



バター作り



ポニー乗馬

10月の校内販売所(みらい館)の開館日 4日(火)、7日(金)、14日(金)、18日(火)、21日(金)、25日(火)、28日(金) 販売時間は、10時30分~15時30分です。多くの皆様のお越しを心からお待ちしています。

年賀本 黄櫨 新春特別号

平成26年版 平成27年版 平成28年版

新年頭のごあいさつ 平成29年版 原稿募集

私たちは「人生いかに悔いなく生きるか」という難題について学び、語り、書き続けています。たとえ今がどのような状況にあっても、夢と希望を失わず、今日より明日に向かって常に前向きに生きようとする心構えの大切さを痛感します。

全てが初めに戻って新しいスタートをするお正月。その時誰もが素直な心で家族の無病息災を祈り、安穏な日々が続くことを願います。又これまで出会った人たちとの、縁や絆に思いを巡らし、懐旧の思いに浸る時でもあります。身も心も清々しい年の始めにふさわしく、純真な心で一年の計を立て、その決意を年賀本にまとめて、特別な人へ送りませんか。

年賀本は黄櫨の会会員でない方も自由に投稿できます。奮って応募下さい。今年も安部龍太郎先生に「まえがき」を頂く予定です。

原稿内容 特に指定はありません。素直な心境で例えば父や母、夫や妻への感謝の気持ちや子や孫へのメッセージ、自分への叱咤激励など800字以内(厳守・見出し、氏名は字数に加えません)に書いてみませんか。短歌・俳句・川柳は20首(句)。一人B6判(182×128mm)2頁に編集して掲載します。ペンネームや匿名での参加は不可。個人情報保護のため住所は市・町名のみ掲載、電話番号は掲載しません。著者校正なし。原稿は返却しません。

本の製作費用 1冊540円(消費税込)で1人10冊(以上)買い取りのご負担をお願いします。新年の挨拶として特別な人へのプレゼントにはいかがでしょうか。原稿受領後、送本依頼書をお送りします。

発行 平成28年12月25日(予定)。個別に本の発送を希望の方には平成28年12月30日~平成29年1月3日の間に着くよう、送料1冊110円(消費税込)にてメール便にて発送代行します。10冊(以上)1ヶ所に送る場合は送料500円(消費税込)

原稿締め切り 平成28年11月15日必着。郵送、FAX、メールで下記へお送り下さい。住所・氏名・電話番号を明記の事。原稿内容によっては掲載できないこともあります。頁数に限りがある為、原稿締め切り日前に受け付け終了する事があります。

この企画及び黄櫨の会に関するお尋ねは 人生史サークル 黄櫨の会 事務局 東迄 〒834-0025 八女市祈祷院563 TEL.0943-24-2111 FAX.0943-22-4100 E-mail:higashikeitei@tea.ocn.ne.jp

高年齢者の交通事故防止!

筑後警察署からのお願いです。現在、高齢者が関与する交通死亡事故が多発しています。8月末現在、福岡県内で交通事故により死亡された方は「94人」で、そのうち高齢者は「54人」と約6割を占めています。

歩行者の方は、

- 横断歩道を渡りましょう。
- 信号が青になっても、左右の安全を確認してから、道路を渡りましょう。
- 反射材などを活用して、ドライバーから目立つ工夫をしましょう。

運転者の方は、

- 横断歩道上に人がいれば、必ず一時停止!
- 十分な車間距離をとりましょう。
- 自分の運転技術を過信せず、余裕を持った運転を心がけましょう。

これから年末にかけて、例年、交通事故は増加傾向にあります。交通事故は、皆さん一人一人の心がけ次第で減らすことができます。思いやり運転で、福岡県から交通死亡事故をなくしましょう!!

※老人会などでお集まりの時は、出前型交通教室を実施します。ご希望の方は、筑後警察署交通課までご連絡ください。



森 志穂

私は知っている